

[ホーム](#) > [野球](#) > 2017年10月19日

[« 前のニュース](#)
[次のニュース »](#)

PR :

DeNA 投打がっちりファイナル1勝 広島日本S出場王手に“待った”

セCSファイナルS第2戦 DeNA 6-2広島（2017年10月19日 広島）


 回2死満塁、宮崎が先制適時安打を打ち（手前から）三塁走者・桑原、二塁走者・梶谷が生還する
 Photo By スポニチ

セ・リーグのクライマックスシリーズ（CS）ファイナルステージ（6試合制）は19日、マツダスタジアムで第2戦が行われ、DeNAが広島を6-2で下してファイナルステージ初勝利。通算成

績を1勝2敗（広島のリーグ優勝アドバンテージ1勝を含む）とし、広島の日本シリーズ出場王手に待ったをかけた。

DeNAは3回、2死満塁から宮崎の左前適時打で2点を先制すると、5回には2死満塁から代打・乙坂が中前へ2点適時打。広島先発・野村を5回で降板に追い込んだ。6回にも2番手・九里から失策絡みで1点を奪い、4点をリード。5-2で迎えた9回には宮崎が広島5番手・レイシアから左中間へソロ本塁打を打ち、再び4点をリード。投げては、先発したドラフト1位ルーキーの浜口が広島打線に対し7回で128球を投げ7安打2失点に抑える好投を見せ、8回をパットン、9回を4点差ありながら守護神・山崎康という盤石リレーで逃げ切った。

広島は0-2で迎えた4回、2死一、二塁から西川の左翼線へ落ちる適時打で1点を返して1-2と1点差。1-5とされて迎えた6回には1死二、三塁から西川の一塁ゴロの間に1点を返して2-5と3点差にしたが、及ばなかった。5回で94球を投げ、8安打4失点の野村が敗戦投手となっている。

ニュースランキング(野球)

- 1 巨人、堂上ら7選手と来季契約結ばず 育成選手の川相…
- 2 DeNA 勝負分かれた継投も…ラミレス監督「多くの…
- 3 巨人 高木京介ら5選手を自由契約 秋季キャンプのメ…
- 4 ソフト柳田、大勝呼ぶ先頭安打お立ち台で笑顔「噛み…
- 5 ダル WS初登板もメジャー最短KO まさかの2回途…

※集計期間：10月28日23時～00時

[» 続き](#)